

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用知覚過敏抑制材料 70926000

ティースメイト® ディセンシタイザー

アプリケーションブラシ、歯間ブラシの再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・本品に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・アプリケーションブラシ、歯間ブラシの再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

構 成 品	形 状	組 成
粉材	粉体	リン酸四カルシウム、無水リン酸水素カルシウム、その他
液材	液体	精製水、その他
付属品	—	混和皿、計量スプーン、アプリケーションブラシ

【作動・動作原理等】

本品は、粉材と液材を混和して得られる硬化物（ハイドロキシアパタイト）が象牙細管及びエナメル質のマイクロクラックを封鎖して、知覚過敏症を抑制する。

【使用目的、効能又は効果】

【使用目的】

象牙質又は形成象牙質の知覚過敏の抑制に用いる。

【使用用途】

1. 歯ブラシ磨耗、歯肉後退、歯周炎、歯牙酸蝕等によって露出した象牙質の処置
2. 機械的歯面清掃、スクーリング、ルートプレーニング後の象牙質の処置
3. 漂白処置後の歯面の処置
4. コンポジットレジン修復や補綴治療等における形成象牙質の処置

【品目仕様等】

象牙細管封鎖率は90%以上である。

【操作方法又は使用方法等】

使用方法A

下記用途での使用方法。

1. 歯ブラシ磨耗、歯肉後退、歯周炎、歯牙酸蝕等によって露出した象牙質の処置
2. 機械的歯面清掃、スクーリング、ルートプレーニング後の象牙質の処置
3. 漂白処置後の歯面の処置
- 1) 歯面清掃
通法にしたがい歯面を清掃します。患部の唾液、プラークは綿球等で拭き取り、過剰に付着したプラーク、ステインは、歯面研磨材等で清掃します。清掃後に患部をエアーブロー等で乾燥する必要はありません。
- 2) 液材、粉材の混和
標準粉液比は以下のとおりです

	液材	粉材
1歯分	1滴	計量スプーン小1杯
2～3歯分	2滴	計量スプーン大1杯

- ①液材は、混和皿に容器を垂直に立てて採取します。
- ②粉材は、採取する前に容器を軽く振り、計量スプーンを用いて内蓋ですり切って採取し、混和皿上の液材の上に置きます。
- ③アプリケーションブラシで15秒以上混和しペーストを得ます。
- 3) ペーストのこすり塗り
アプリケーションブラシを用いて患部にペーストを30秒以上押し込むようにこすり塗ります。患部が大きい場合には、アプリケーションブラシのかわりに綿球を用いることもできます。また、アプリケーションブラシが入りにくい歯間部には、市販の歯間ブラシを用います。
- 4) 水洗
余剰ペーストを水洗又はうがい等で取り除きます。
- 5) 効果の確認
エアーブロー等で処置効果を確認します。
知覚過敏症状が消退していない場合は、3)～5)を繰り返します。

使用方法B

下記用途での使用方法。

4. コンポジットレジン修復や補綴治療等における形成象牙質の処置
- 1) 窩洞、支台歯の形成
通法にしたがい窩洞又は支台歯の形成、清掃、消毒を行います。
- 2) 混和、こすり塗り、水洗、効果の確認
使用方法Aの2)～5)と同様に行います。
- 3) 形成象牙質の清掃
形成象牙質表面に僅かに残存するペーストの微小粒子を水で濡らした綿球等で10秒以上拭き取ります。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ・粉材を冷蔵庫に保管する場合は、冷蔵庫から取り出した後、室温で15分以上経過してから使用すること。室温に戻す前に使用すると、粉材の容器内が結露することがあります。
- ・粉材は、採取する前に容器を軽く振り、計量スプーンを用いて内蓋ですり切って採取すること。
- ・本品を採取した後は、容器をすぐに密栓すること。特に粉材は、水と反応して硬化するため、湿気が混入しないようにすること。
- ・粉材容器に水分が混入した場合、水と反応して硬化した粉材は取り除いて使用すること。
- ・本品は、【操作方法又は使用方法等】の2)に記載した標準粉液比で使用すること。液材が多くなると象牙細管封鎖性が低下します。
- ・液材は、容器を垂直に立てて採取すること。容器が傾いていると規定量が採取できません。
- ・採取した液材が気泡を含んでいた場合は、混和皿上の液材を拭き取った後で、採取し直すこと。
- ・粉材と液材の混和は15秒以上行うこと。15秒未満では塗布しやすいペースト性状になりません。
- ・本品を混和した後は、10分以内に使用すること。硬化反応が進みペーストの粘度が上昇し、こすり塗りにくくなります。
- ・計量スプーンに付着している粉材は使用後に拭き取ること。
- ・ペーストのこすり塗りにはアプリケーションブラシ、綿球あるいは歯間ブラシを用いること。

取扱説明書を必ずご参照ください

- ・ 混和したペーストを患部に静置しても象牙細管は封鎖されないため、必ずこすり塗りすること。
- ・ コンポジットレジン修復や補綴治療等における形成象牙質の処置に際しては、形成象牙質の清掃を行い、ペーストの微小粒子を取り除くこと。微小粒子が残存していると、使用する接着材料の接着強さが低下します。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ・ 本品は、【使用目的、効能又は効果】の項に記載の〔使用用途〕以外には使用しないこと。
- ・ 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ・ 本品を誤飲させないように注意すること。
- ・ 歯髄に近い症例の場合には、本品を塗布する前に通法にしたがって覆罩等の処置を行うこと。
- ・ 他の製品と混ぜて使用しないこと。
- ・ 感染防止のため、アプリケーションブラシと歯間ブラシは使い捨てとし、使用後は廃棄すること。
- ・ 万一本品の器材等が破損した場合は、手指等を傷つけないように注意し、ただちに使用を中止すること。
- ・ 本品による処置後、45分は飲食を避けるように患者に指導すること。ペーストが象牙細管から脱落し、効果が減少する恐れがあります。

2) 重要な基本的注意

- ・ 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、専門医の診断を受けさせること。
- ・ 本品に対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本品に触れないようにすること。また、本品の使用により過敏症状を起こした場合には使用を中止し、専門医の診断を受けること。
- ・ 本品を混和したペーストが目に入らないよう眼部をタオル等で覆うこと。目に入った場合には、ただちに多量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。

3) その他の注意

- ・ 本品は永続的に機能する材料ではないため、知覚過敏症が再発した場合には、再処置すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

【貯蔵・保管方法】

- ・ 本品は、直射日光及び高温多湿を避けて室温で保管すること。
- ・ 本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【使用期限】

- ・ 製造日から36ヶ月。
- ・ 本品は包装に記載の※使用期限までに使用すること。

※ (例 Exp.  2015-09 は
使用期限2015年9月 を示す。)

【包装】

【セット品包装】

- セット
 - ・ 粉材 (6g) 1本
 - ・ 液材 (4.8mL) 1本
 - ・ 付属品
 - 混和皿 (B) 1個
 - 計量スプーン (TD) 1本
 - アプリケーションブラシ (スーパーファイン <白>) ... 50本
- トライアル
 - ・ 粉材 (1.2g) 1本
 - ・ 液材 (1mL) 1本
 - ・ 付属品
 - 混和皿 (B) 1個
 - 計量スプーン (TD) 1本
 - アプリケーションブラシ (スーパーファイン <白>) ... 50本

【単品包装】

- 粉材 (6g) 1本
- 液材 (4.8mL) 1本
- 計量スプーン (TD) 1本
- アプリケーターブラシ (スーパーファイン <白>) 50本

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所】

製造販売元：

クラレハルタケデンタル株式会社

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

フリーダイヤル：0120-330922

製造元：

① 富田製薬株式会社

販売元：

株式会社モリタ

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL (06) 6380-2525

〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL (03) 3834-6161

「ティースメイト」は、株式会社クラレの登録商標です。